

教育臨床心理学(担当:前田)平成21年度夏学期 期末試験問題

受験上の注意

1. 教科書、授業中の配布資料、ノート、携帯電話、電子辞書の持込みは一切不可とする。
2. 試験時間は90分である。
3. 解答する順は問題順でなくてもかまわないが、どの問題の解答かわかるように、解答する際には問題の番号を明記すること。
4. 解答用紙の追加は認められない。与えられた用紙の範囲内で解答すること。

↓  
A4,1枚4頁

【問題1】対人恐怖が青年期に起こりやすいのはなぜか。素因ストレスモデルの観点から論述せよ。

【問題2】最近、多くなっている乳幼児虐待の問題点を、アタッチメント理論の立場から述べよ。

【問題3】次の文を読んで、あとの問いに答えよ。

かつて、ある相撲部屋に非常に仲のよい兄弟が揃って入門した。まず頭角を表したのは兄で、弟よりも最初に幕内力士に昇進した。しかし、弟の方も徐々に力をつけ兄よりも先に横綱になり、「平成の大横綱」と呼ばれるまでになった。兄も遅れて横綱になったのだが、そのころ些細なことで意見が合わなくなったことから兄弟仲が悪くなった。その後、2人は口も利かなくなり、現役引退後は、弟は相撲界に残ったのに対し、兄は相撲界に残らず、実業界に転身した。その後、両者の交流はまったくないという。

<問い> 仲のよかった兄弟2人が口も利かなくなり、はては交流もまったくなくなっていった心理的メカニズムを自己評価維持理論によって説明せよ。

【問題4】今から100年ほど前、ヨーロッパ、アメリカにおける女性のヒステリーは高い教育を受けた人に多かった。ところが、第二次世界大戦後、女性のヒステリーは減少し、けいれんや記憶障害などの大きな症状を示すヒステリーはなくなっていった。そして、これに代って摂食障害が見られるようになり、その後、急激に増加していく。このことについて説明せよ。

【問題5】クレプトマニーの心理的メカニズムについて、次のそれぞれの考え方をを用いて説明せよ。

- ①フロイトの精神分析理論      ②ベックの認知療法

注意：以下のことを怠った場合には、不正行為として取り扱われることがある。

- ・試験中は、本人確認のため、常に学生証を机の上に置いて受験すること。
- ・机の上には、学生証の他、筆記用具、時計、教員から特に認められた物以外は置かないこと。
- ・これ以外の物は見えることのないよう籠等に収納した上で、机の中、机の椅子または床の上に置くこと。
- ・携帯電話等は必ず電源を切って籠等にしまうこと。携帯電話等を時計や電卓の代わりに使用してはならない。
- ・解答用紙や計算用紙は所定の枚数を超えて取ってはならない。答案を提出せずに持ち帰ってはならない。
- ・試験監督者並びに科目担当教員の試験に関する指示に従うこと。明らかに試験に支障を来たす行為は行ってはならない。